

平成29年度 事業実施計画書

部会名	開催日等	事業名	事業目的・概要	摘要
組織運営	通年	事務局及び会全体の運営 地区懇談会の開催 外灯電気料補助事業 町内会・地域団体への補助(ホテル保存会補助など)	円滑に事務や会議等を運営する。 地区懇談会を開催し、地区の歴史や安全安心のまちづくりに関することなどをテーマに講演会を行なう。 町内会に電気料を補助し安心、安全なまちづくりをめざす。 町内会・地域団体への補助を行う。ホテル保存会については活動資金を援助し、美しい環境のまちづくりを目指す。	(運営)年度始めから順次執行予定 (地区懇談会)5~6月頃予定 (電気料補助)年度末に執行予定 (ホテル保存会)年度始めに執行予定
地域づくり部	6月末日 11月末日 2月末日	広報紙「山王まち協だより」の発行(年3回) (広報活動)	まち協の活動を地域住民に知らせる 行事等への参加を勧める 町内会への加入を勧める	年間3回、フリー広報紙にて全戸配布
	6月中旬 11月上旬	子ども会育成者研修会 落ち葉拾いと焼き芋会 (子ども会育成部)	・各町内子ども会活動の充実のために地区内の子ども会育成部員が学ぶ ・児童公園やその周辺の落ち葉を拾い集め、子どもたちの環境美化による公德心を育てる。その後皆で焼いた焼き芋を食べ、秋の味覚を感じる等子どもたちの季節感を育てる。	・青少年育成推進員が指導 ・全町内の子ども会育成部員と青少年育成推進員が指導
	年間 12月 1月	子ども会育成部の指導助言 親子豆腐作り教室 青少年育成だよりの製作・配布 (青少年育成部)	子ども会育成者研修会の設定・指導 親子のふれあいと体験の場を設け、家庭教育に資する 青少年育成の営みや重要性を地域に啓発し、助け合う地域を醸成する	市より委嘱された青少年育成推進員が指導、協力、援助 全戸配布
	5.月~2.月 (4,8,9月を除く)年間8回 原則各月第3土曜日	子ども体験教室	将棋・卓球・グラウンドゴルフ・本の読み聞かせ・花(寄せ植え等)押し花の6講座が基本。全市より受講生を募集し、1回完結で進める。豊かな体験活動を通して、豊かな感性や人格、個性を育てる。他校の子どもとの交流も人格形成に有効である。	地区内を中心とした11名の講師が指導 実行委員会が運営

社会教養部	9月～11月	教養講座 (教養部主管)	8講座程度を各3回実施。主として成人男女の製作、運動、芸術等により生涯学習の一役を担う。 作品は文化展に出品公開する。	地区内を中心とした8名の講師が指導
	10月22日	地区文化展 (文化部主管)	教養講座受講生、園児、児童、生徒の、一般応募の作品を山王小の体育館に展示公開し文化を広める	全社教委員、女性部が協力して実施
社会教養部	9月17日	地区敬老会 (厚生部主管)	地域在住の満75歳以上の希望者に集まってもらい、お祝いし、感謝と敬意を表すことで、出席者の心と体の健康を願い、地域での後継者育成等に関心をもってもらう。	全社教委員、女性部が協力して実施
健康福祉部	5月21日 6月4日 7月9日 10月 11月	春のふれあいハイキング グラウンドゴルフ大会 加ーリング大会 3まち協 G.G 大会 秋のふれあいハイキング	各種体育的行事を通して、体を鍛え、仲間を増やし、健やかな子どもを育てる等、心や体の健康に資するよう取り組む。	体育部員が中心となり、スポーツ推進委員が協力して実施
環境安全部	通年	明るい町づくりのための声かけ運動	地域の子どもや大人に気軽に声を掛け合うような日常活動を進める	日常活動継続
	9月 11月	環境衛生標語募集 まち協講演会 (環境衛生部)	環境衛生標語を募集、優秀作品を表彰、地域に公開し明るい豊かなまちづくりに資する。表彰式に合わせて町づくりにふさわしい講師による講演会を開催する	応募作品は文化展で投票し入選を決める
	6月 7月8月 9月17日 10月 9～12月 11月	春の花いっぱい運動 前期福祉募金活動 敬老会協力 秋の花いっぱい運動 後期福祉募金活動 まち協講演会(環境衛生部と共催) (女性部)	花いっぱい運動の充実により、地域を花でいっぱいにし、住民の心にも花を咲かせるよう願って活動する。 福祉募金は、住民の善意を女性部が取りまとめ、地域の福祉関係施設等に寄付する。もって心豊かなまちづくりに資するよう活動する。	各町内の女性部が集まってまち協女性部として活動。 単位女性部とまち協女性部両方の充実を目指す。

平成 29 年度 収 支 予 算 書

【 収 入

単位:円

区分	金 額	内 訳
市補助金	14,460,000	協働のまちづくり支援金
会費	1,222,080	2546世帯×480円
負担金	550,000	地区懇談会・敬老会・反省会
繰越金	2,038,302	
雑収入	618	預金利息等
合計	18,271,000	

【 支 出

単位:円

事業・科目	合計額		内 訳
	合計額	支援金充当額	
運 営 費	11,155,000	10,420,000	
組織運営費	9,855,000	9,120,000	
人件費	3,900,000	3,900,000	事務局員給与・役員報酬
報償費	65,000	65,000	地区懇談会時講演会講師謝礼
需用費	980,000	260,000	地区懇談会・反省会等飲食代・消耗品費・印刷製本費
役務費	510,000	510,000	保険料・インターネット・電話料等・郵便料
委託料	45,000	45,000	印刷機保守点検料
使用料・賃貸料	40,000	30,000	会場費
備品購入費	2,400,000	2,400,000	印刷機・屋外テント・会議用テーブル他
負担金・補助金・交付金	1,915,000	1,910,000	町内会・地域団体補助、市民憲章推進協議会費等
外灯料補助	1,300,000	1,300,000	
負担金・補助金・交付金	1,300,000	1,300,000	外灯電気料補助金
事 業 費	4,340,000	4,040,000	
地域づくり部	1,450,000	1,450,000	
広報活動	810,000	810,000	
需用費	510,000	510,000	印刷費・消耗品費
委託料	300,000	300,000	広報誌配布委託料
子ども会育成部	120,000	120,000	
報償費	5,000	5,000	町内子ども会活動補助金
需用費	110,000	110,000	焼き芋材料代・消耗品費
役務費	5,000	5,000	郵便料
青少年育成部	190,000	190,000	
報償費	30,000	30,000	豆腐づくり講師謝礼
需用費	100,000	100,000	ふれあいだより印刷製本費・消耗品費
役務費	60,000	60,000	ふれあいだより配布委託料
子ども体験教室運営	330,000	330,000	
報償費	320,000	320,000	講師謝礼
需用費	10,000	10,000	消耗品費・材料代
社会教養部	2,020,000	1,720,000	
教養部	280,000	280,000	
報償費	170,000	170,000	講師謝礼
需用費	110,000	110,000	材料代補助
文化部	180,000	180,000	
報償費	110,000	110,000	出品者への記念品・お礼
需用費	35,000	35,000	ポスター印刷代
役務費	35,000	35,000	消耗品費・スタッフ弁当お茶代
厚生部	1,560,000	1,260,000	
報償費	40,000	40,000	敬老会アトラクション等出演者お礼
需用費	1,500,000	1,200,000	敬老会参加者料理代、しおり印刷ほか消耗品
使用料・賃貸料	20,000	20,000	敬老会会場費
健康福祉部	400,000	400,000	
体育部	400,000	400,000	
報償費	360,000	360,000	ハイキング・グラウンドゴルフ他景品代
需用費	40,000	40,000	消耗品費
環境・安全部	470,000	470,000	
環境衛生部	20,000	20,000	
報償費	16,000	16,000	環境標語記念品
需用費	4,000	4,000	消耗品費
女性部	450,000	450,000	
報償費	30,000	30,000	講師謝礼
需用費	420,000	420,000	花苗・球根等、スタッフ弁当、お茶等
予備費	2,776,000	0	
合計	18,271,000	14,460,000	